

# 6 産業教育研修

- 産業教育研修では、現代的な教育課題を踏まえ、産業界の技術革新や学習指導要領の動向、教育活動のニーズに対応した講座を開講しています。
- 産業社会の進展に対応した専門的な知識・技術の習得や、実践的な指導力の向上を目指します。

## 共 通

先生向けの  
アントレプレナーシップ入門  
6月30日(火)

専門科の学びをつなぐ課題研究  
12月3日(木)

産業教育研修発表会  
1月15日(金)

## 農 業

探究的な学びを実現する  
プロジェクト学習  
7月7日(火)

環境に優しい持続可能な農業を  
目指した農業教育  
9月1日(火)

日本農業の未来を拓く  
スマート農業  
10月27日(火)

## 工 業

ロボット製作を通じた  
ものづくり教育  
7月28日(火)

工業教育における地域連携と  
産業界の今  
9月8日(火)

CADで広がる製図の世界  
11月5日(木)

## 商 業

ケースメソッドで変わる  
授業づくり  
6月25日(木)

統計の基礎とデータ活用法  
9月1日(火)

原価計算の効率的指導法  
9月15日(火)

## 福 祉

介護技術(生活支援技術)の  
実践と指導法  
8月17日(月)

福祉分野の授業づくり  
11月10日(火)

| 産業教育研修  |                  |                     |       |  |                                    |      |            |    |  |    |                                   |
|---|------------------|---------------------|-------|--|------------------------------------|------|------------|----|--|----|-----------------------------------|
| 講座番号・講座名  |                  |                     |       |  | 実施日                                |      |            |    | 内容、連絡等   |    |                                   |
| 3-4-10-21<br>先生向けのアントレプレナーシップ入門<br>～予測不能な時代を生き抜く力～            |                  |                     |       |  | 6月30日(火)                           |      |            |    | 様々な社会変革が起きる中で、社会環境の変化に対応して新たな価値を生み出すアントレプレナーシップ精神について互いに学び、学校教育ですべきことを考えます。あわせて、自ら課題解決を行う能力を育む方法を考えます。<br>講義「産業界の求める資質・能力と今後の人材育成」<br>講義演習「アントレプレナーシップ入門」<br>講師 山形大学 アントレプレナーシップ教育研究センター 特任教授 小野寺 忠司 |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 端末 (p. 6 参照)                 |
| 3-4-10-22<br>専門科の学びをつなぐ課題研究<br>～産業界における探究的な学びに向けて～            |                  |                     |       |  | 12月3日(木)                           |      |            |    | 探究的な取組を進めている専門学校の実践発表を通じて、教科の枠を超えた「課題研究」の可能性を考えます。また、対話を通じて、本校での実践につながるヒントを見つけます。<br>講義「産業界における科目『課題研究』の可能性」<br>実践発表「本校での取組(仮題)」<br>研究協議「教科の枠を超えた『課題研究』の可能性を考える」                                     |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 端末 (p. 6 参照)                 |
| 3-4-10-23<br>産業界教育研修発表会<br>～研究成果を生かした授業改善を考える～                |                  |                     |       |  | 令和9年<br>1月15日(金)                   |      |            |    | 産業界教育実践研修及び教材探究の研究成果等から、産業界の現状と課題を理解し、教科横断的な視点や探究の学びへ導く授業改善について研究協議を通じて考えます。<br>発表「実践研修講座・教材探究講座の研究成果」<br>研究協議「研究成果を生かした授業改善を考える」  |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 端末 (p. 6 参照)                 |
| 3-4-11-21<br>探究的な学びを実現するプロジェクト学習<br>～ワクワクを引き出すプロジェクト学習～       |                  |                     |       |  | 7月7日(火)                            |      |            |    | 基礎的な農業実験を通して実験の基本操作を習得するとともに、栽培・飼育や環境等のプロジェクト学習の意義やプロセスを学び、農業の各科目に関する基礎的な資質・能力を育成する探究的な授業づくりについて考えます。<br>講義「農業教育とプロジェクト学習」<br>実験「プロジェクト学習のプロセスを組み込んだ農業実験基礎」<br>研究協議「農業教育における探究的な授業づくり」               |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 白衣、端末 (p. 6 参照)              |
| 3-4-11-22<br>環境に優しい持続可能な農業を目指した農業教育<br>～環境と調和のとれた食料システムを目指して～ |                  |                     |       |  | 9月1日(火)                            |      |            |    | 農業生産による環境負荷の軽減を目指し、持続可能な農業へ貢献するため、環境に配慮した農業教育のあり方について考えます。<br>講義「持続可能で創造的な農業教育に向けて」<br>講義「長野県における持続可能な農業の展開」<br>講師 長野県農政部農業技術課 技師 雲崎 凌<br>実践発表「生徒が主体的に取り組む下水汚泥肥料化への挑戦」                               |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 端末 (p. 6 参照)                 |
| 3-4-11-23<br>日本農業の未来を拓くスマート農業<br>～スマート農業を取り入れた農業教育を考える～       |                  |                     |       |  | 10月27日(火)<br>長野市<br>株式会社Raposha 本社 |      |            |    | スマート農業を生産現場で実践している株式会社Raposha (長野市)での研修を通して、日本の農業の現状や課題を体験的に学びます。また、スマート農業の効果や導入のための考え方などを学び、幅広い視点でスマート農業の必要性や意義について理解します。<br>講義「日本農業の現状とスマート農業の必要性」<br>見学「株式会社Raposha (長野市)」                        |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。 |
| 3-4-12-21<br>ロボット製作を通じたものづくり教育<br>～設計・製作・改善の探究プロセスを考える～       |                  |                     |       |  | 7月28日(火)                           |      |            |    | ロボット製作を通じたものづくり教育についての理解を深めるとともに、ものづくり人材育成のための取り組みについて考えます。実践事例から工業の見方・考え方を働かせた授業づくりについて日々の実践を振り返りながら考えます。<br>講義「学習指導要領を踏まえた工業教育」<br>講義・演習「ロボット製作・競技体験演習」<br>研究協議「ロボット製作からものづくり教育を考える」               |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■持ち物 作業着、端末 (p. 6 参照)             |
| 3-4-12-22<br>工業教育における地域連携と産業界の今<br>～産業界の最新技術とこれからの工業教育～       |                  |                     |       |  | 9月8日(火)<br>松本市<br>マクセルイズミ株式会社<br>他 |      |            |    | 産業界の最新技術の見学をととして、産学連携例をつかみ、生きた未来の工業教育のヒントを考えます。また、学校におけるキャリア教育や授業改善に向けた「今」をつかみます。<br>講義「学校と地域の連携・協働について」<br>見学「マクセルイズミ株式会社松本工場 (松本市)」<br>見学「セイコーエプソン株式会社豊科事業所 (安曇野市)」<br>研究協議「先端技術の指導法について考える」       |    |                                   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |       |  | 学習指導                               | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |    |  |    |                                   |
| ②   |                  | ⑦                   | ⑧     |  |                                    |      |            | ⑭  |  |    |                                   |
| 基礎形成  | 伸長               | 充実                  | 深化・貢献 |  |                                    |      | 義初         | 高初 | 義キ   | 高キ | ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。 |

希望研修  
産業教育研修

| 産業教育研修  |                  |                     |   |  |                       |      |            |  |   |
|---|------------------|---------------------|---|--|-----------------------|------|------------|--|---|
| 講座番号・講座名  |                  |                     |   |  | 実施日                   |      |            |  | 内容、連絡等  |
| 3-4-12-23<br>CADで広がる製図の世界<br>～これからの製図教育を考える～              |                  |                     |   |  | 11月5日(木)              |      |            |  | 3D-CADによる設計・モデリングを中心に学びます。その後加工機を使って、「ものづくり」を体験的に学びます。テクニカルイラストレーション(TI)の取組について学び、今後の工業教育を考察します。<br>講義「ものづくりにおける設計から生産までの概要」<br>実習「いろいろな製図」<br>実践発表「製図教育とTI」<br>研究協議「授業やものづくり(実習)における指導法について」<br>■持ち物 端末(p.6参照) |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      | ⑫          |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | -- 中 義 高 --           |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |
| 3-4-13-21<br>ケースメソッドで変わる授業づくり<br>～未来のビジネスリーダーを育てる授業を目指して～ |                  |                     |   |  | 6月25日(木)              |      |            |  | 現代の社会では、「自ら課題を発見し、解決に導く力」が求められています。実践発表からケースメソッドを取り入れた授業について学び、生徒の主体性を引き出す授業について考えます。<br>講義「なぜ、今、ケースメソッドが求められるのか」<br>実践発表「生成AIを用いたケースの作成方法と実践」<br>研究協議「ケースを用いた授業を考える」   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      | ⑭          |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | ----- 高 -----         |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |
| 3-4-13-22<br>統計の基礎とデータ活用法<br>～オープンデータを活用したデータ分析～          |                  |                     |   |  | 9月1日(火)               |      |            |  | 情報収集・分析の基本から、統計の基礎、Excelを用いた相関係数の計算の仕方など、データ活用方法を学びます。<br>講義「ビジネスにおける情報の重要性」<br>演習「情報の収集・分析の基本と統計の基礎」<br>演習「オープンデータを活用したデータ分析」<br>研究協議「統計データを活用した授業(教材)を考える」  |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      | ⑫          |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | ----- 高 -----         |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |
| 3-4-13-23<br>原価計算の効果的指導法<br>～思考力を高める授業のデザイン～              |                  |                     |   |  | 9月15日(火)              |      |            |  | 専門学科講師から、生徒のやる気を引き出す原価計算の指導法について基礎から学びます。生徒の「なぜ?」「分かった!」を引き出す会計分野の授業づくりを探ります。<br>講義「主体的・対話的で深い学びへつなげる会計分野の指導法」<br>講義・演習「目的から視える原価計算の構造」<br>講師 東京CPA会計学院 講師 松葉崇史<br>研究協議「会計分野の授業づくりを考える」                         |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      | ⑭          |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | ----- 高 -----         |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |
| 3-4-14-21<br>介護技術(生活支援技術)の実践と指導法<br>～実習を通じた指導力向上を目指して～    |                  |                     |   |  | 8月17日(月)<br>長野県福祉大学校  |      |            |  | 専門教科「福祉」の科目「生活支援技術」について、実習を中心に基礎的かつ実践的な技術を習得します。あわせて、利用者主体の視点から生活支援を考える資質・能力の育成や、授業改善の在り方について学ぶことで、指導力の向上を図ります。<br>講義・演習「生活支援技術の基礎と実践」<br>研究協議「生活支援技術の指導法について考える」   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      |            |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | ----- 高 -----         |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |
| 3-4-14-22<br>福祉分野の授業づくり<br>～教科「福祉」の教材研究と指導法～              |                  |                     |   |  | 11月10日(火)<br>上田千曲高等学校 |      |            |  | 授業見学や授業研究を通して、教材研究の工夫や効果的な指導法について学び、教科指導力向上を図ります。また、研究協議により主体的・対話的で深い学びを実現するための手立てを探ります。<br>授業参観・研究「教材研究と指導法」<br>研究協議「福祉科目における主体的・対話的で深い学び」   |
| 地域社会と連携・協働  | 目標実現に向け、柔軟に対応する力 | 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 |   |  | 学習指導                  | 生徒指導 | 現代的な課題への対応 |  |   |
|   |                  | ⑦                   | ⑧ |  |                       |      |            |  |   |
| 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献  |                  |                     |   |  | ----- 高 -----         |      |            |  | 義初 高初 義キ 高キ<br>○ ○ ○ ○  |

希望  
研修  
産業  
教育  
研修